

平成27年に叙勲・褒章を受章された方々

(発令順)

◇旭日双光章

蓮田 章二さん
(下伊勢畑 自治功労)



昭和34年に御前山村議会議員に当選以来、昭和47年まで13年の長きにわたり、郷土愛と優れた政策識見を遺憾なく発揮され、常に長期的展望にたち村政発展に尽力なされました。この間、経済常任委員会委員長、御前山村議会議長を歴任され、円滑な議会運営に努められました。

◇瑞宝双光章

照沼 正順さん
(下町 教育功労)



昭和23年に瓜連町立瓜連小学校に奉職され、昭和45年に常北町立青山小学校長に昇格なされました。その後、那珂町立第一中学校長を歴任され、昭和62年に退職されるまで長きにわたり、卓越した指導力と教育に対する情熱をもって、学校教育の進展に貢献なされました。

◇瑞宝双光章

宇留野 正さん
(三美 消防功労)



昭和46年に大宮山方地区救急事務組合に奉職され、市東消防署長を経て、平成21年に市消防長に昇格なされました。その後、平成22年に退職されるまで、長きにわたり消防団員の育成強化を図り、郷土愛護の精神に徹し地方消防の発展に大きく貢献なされました。

◇瑞宝単光章

木口 信彦さん
(盛金 防衛功労)



昭和47年に、二等海士として海上自衛隊横須賀教育隊に入隊、護衛艦「あけぼの」「しきなみ」「たちかぜ」に配属されました。その後、平成20年に退職されるまで、常に旺盛な責任感を持って、誠実かつ積極的に職務を遂行され、国民の安全を守るため尽力なされました。

◇藍綬褒章

岡崎 寛治さん
(下檜沢 統計調査功績)



昭和35年に国勢調査員及び農林業センサス調査員に任命されて以来、連続11回、50年の長きにわたり従事されました。さらに昭和35年から平成22年まで、農林業センサス調査連続11回、県農業基本調査25回など各種調査に従事され、適正かつ正確な統計調査に尽力なされました。

◇旭日双光章

木村 勝昭さん
(小貫 自治功労)



平成11年に山方町議会議員に当選以来、14年の長きにわたり、郷土愛護の精神を堅持し、豊富な経験と卓抜なる識見をもって各部門に多大な貢献をなされました。この間、経済常任委員会委員長、市議会議長などを歴任され、議会の中枢として円滑な議会運営に努められました。

◇瑞宝単光章

大森 正一さん
(山方 消防功労)



昭和46年に山方町消防団員として任命され、合併後は市消防団山方支団長を経て平成25年に市消防団副団長に昇格なされました。その後、平成26年に退団されるまで、長きにわたり優れた指導力と決断力により団員を統率指導され、多くの住民からも厚い信望を受けられました。

◇旭日単光章

内田 平さん
(上檜沢 自治功労)



平成4年に美和村議会議員に当選以来、合併後も市議会議員として長きにわたり、該博なる知識と政治手腕を遺憾なく発揮され、地方自治発展に大きく寄与なされました。この間、経済常任委員会委員長、美和村議会副議長を歴任され、議長を補佐し円滑な議会運営に尽力なされました。

◇瑞宝双光章

久下沼昭男さん
(塩原 教育功労)



昭和23年に世喜中学校教諭となり、隆郷小学校教頭を経て、小瀬第一小学校長に昇格なされました。その後も、山方中学校長を歴任され、昭和63年に退職されるまで長きにわたり、確固たる教育理念と生徒への深い愛情をもって、学校教育の進展に貢献なされました。

◇藍綬褒章

岡山 勝彦さん
(小田野 消防功績)



昭和49年に美和村消防団員として入団、分団長、副団長、団長、合併後は市美和消防団長を経て、平成22年に市消防団長に昇格なされました。現在に至るまで40年の長きにわたり、市民の生命財産を守るため日夜献身的に精励され、消防活動の推進に尽力されています。

◇瑞宝双光章

平野 榮さん
(野口 更生保護功労)



平成2年に保護司に就任以来、25年の長きにわたり、社会奉仕の精神をもって、罪を犯した人や非行のある少年の改善更生を助けるとともに、社会を明るくする運動を通して犯罪予防の啓発をはじめ、地域社会の安全及び市民福祉の増進に大きく貢献されています。

◇旭日単光章

梶山 肇司さん
(八田 土地改良事業功労)



平成元年に玉川沿岸土地改良区理事に選任され、平成19年に理事長に就任、現在に至るまで27年の長きにわたり、土地改良区の運営並びに土地改良事業を積極的に推進されています。この間、県営塩田地区圃場整備事業において、幾多の困難を克服し事業完了に貢献なされました。

◇瑞宝単光章

片野 克紀さん
(山方 消防功勞)



昭和50年に山方町消防団員として入団、合併後は市山方消防団長を経て、平成18年に市消防団副団長に昇格なされました。その後、平成21年に退団されるまで、長きにわたり豊富な経験と知識を生かし地域防災力の向上に精励され、消防行政の発展に尽力なされました。

◇瑞宝双光章

高村 善郎さん
(山方 学校保健功勞)



昭和42年に山方小学校の学校医となり、その後昭和46年からは県立山方商業高等学校の校医も兼任されました。47年余の長きにわたり、その職務に精励され、学校医としての使命感に燃え、児童や生徒の健康保持と増進に多大な成果を上げられました。

1/6

新しい年を迎え賀詞交歓会を開催

新春恒例の新年賀詞交歓会が、西部総合公園体育館で開催されました。

始めに三次市長が、「市民一人ひとりが“もっと元気に”を合言葉に生活できるふるさとづくりに邁進したい」と新年のあいさつを述べ、その後、叙勲・褒章受章者への記念品贈呈、市へ寄付をしていた団体や個人への感謝状の贈呈が行われました。



▲大宮中学校吹奏楽部の演奏

演奏の様子は、常陸大宮市
公式チャンネルで公開中→



YouTube



▲市長の新年のあいさつ

またアトラクションとして、大宮中学校吹奏楽部の演奏が行われ、新年に相応しい幕開けとなりました。

最後は、常陸大宮市「ふるさとの恵みに乾杯」条例の制定を記念して、市特産のゆずサイダーで乾杯しました。

※常陸大宮市「ふるさとの恵みに乾杯」条例とは…

この条例は、平成27年6月30日に制定されました。市内で製造される酒類や市内産の果実等を原料にした飲料で乾杯することで、地産地消の促進を図り、郷土愛を育み、地域産業の活性化を促すことを目的としています。



▲増子大宮警察署長の音頭で乾杯